

地域との連携による 放課後のソフトテニス教室

北海道札幌市立
あやめ野中学校

全校生徒数277名
(男子149名 女子128名)

電話番号 011 (856) 1234

実践内容

実施目的

- ①運動する機会の少ない運動部に加入していない生徒たちの体力向上及び運動習慣の確立、スポーツに親しむ態度の育成に資する。
- ②使用する機会が少ない学校の体育施設を地域の方々の協力をいただきながら有効活用する。
- ③地域の方々とともにスポーツを楽しみ、交流することを通じて、生徒の人間関係を構築していく力をはぐくむ。

実施内容

本校はソフトテニス部を設置しておらず、テニスコートが十分に活用されていない状況が見られたが、平成19年度に地域の方々から施設を有効利用するため、テニスコート整備の申入れと地域のテニスサークルへの施設開放の要請があり、同時に「一緒にテニスを楽しむ程度であれば、希望生徒を受け入れ、指導することも可能である」との提案をいただいた。

現在、主に運動部活動に所属していない生徒を対象に放課後のソフトテニス教室を開催し、地域のテニスサークルの方々に指導をお願いしている。

1 ソフトテニス教室参加者の募集

5月上旬に全校生徒に向けてソフトテニス教室の開催案内を配布し、参加者の募集を行っている。例年10名程度の生徒が参加を希望しており、今年度は12名の生徒の参加を得て実施している。

2 実施する時期・回数について

5月下旬から10月にかけて実施している。実施回数は、学校行事等との関係でその月によって異なるが、7月は5回程度、その他の月は2~3回程度実施している。

3 活動の状況について

地域の外部指導者の理解と協力を得て、ソフトテニス教室を円滑に継続していくために、次のような二つの考え方にに基づき、活動を実施している。

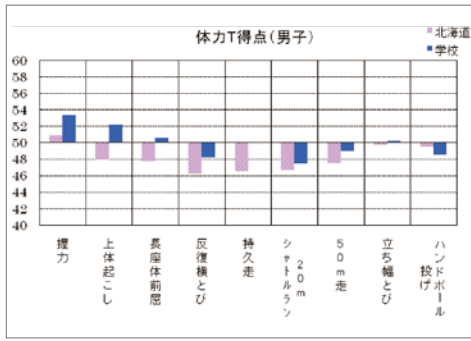
- ・運動があまり得意ではない生徒を中心とした活動であるため、生徒たちにとって心身の負担過重とならないよう留意した運動強度、活動頻度としている。また、テニスに必要な基本技術を身に付けるための練習を段階的に行うことにより、テニスの楽しさや醍醐味が味わえるように配慮している。
- ・地域のテニスサークルに所属する多くの方々に交代で生徒への指導をお願いするとともに、教頭を窓口として生徒の健康状態や活動状況等について情報交流に努めている。また、ソフトテニス教室での指導に限らず、テニスコートを積極的に使用いただけるよう配慮している。

実施上で工夫したこと

- ①毎年5月、全校生徒にテニス教室開催の案内文書を配布し、地域の方々の協力によりテニス教室を実施することを伝達するとともに、テニス教室への参加を呼びかけた。
- ②施設整備の予算が不足しているため、古いネット、ラインテープ等を大切に使用していた。テニスコートの整備については、地域の方々とともに校長・教頭・用務主事が作業を行った。生徒の使用する用具は、地域の方々にお願いして学校に寄贈いただいた。

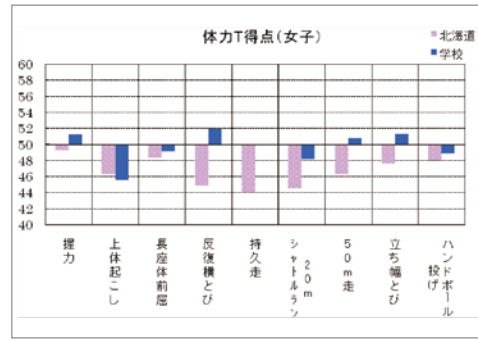
主な成果

- ①テニス教室への参加により、スポーツの楽しさを味わわせることができた。体育の授業や体育的行事に対する取組姿勢においても、消極的であった生徒が積極的に取り組むようになった例も見られ、参加生徒の運動に対する肯定感を高めることができた。
- ②テニスの練習を通じて地域の方とふれあうことにより、幅広い年代の方々と人間関係を構築する力をはぐくむことができた。また、地域と学校が連携してテニス教室を開催することにより、相互の信頼関係を深めることができた。



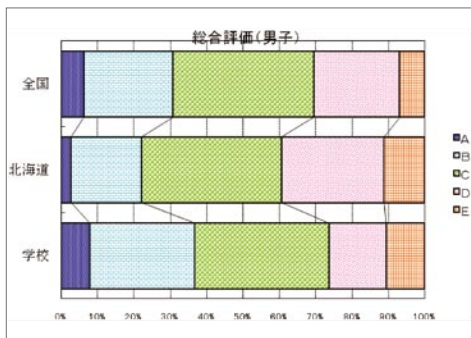
平成21年度 体力T得点(男子)

北海道の平均に比べ、握力の値が優れている



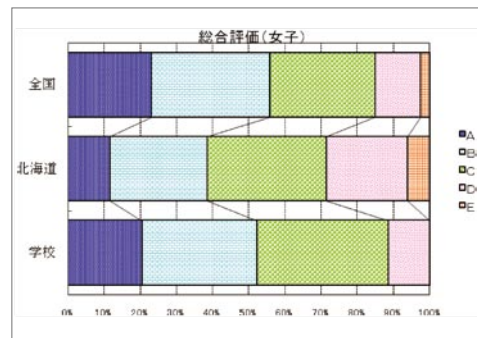
平成21年度 体力T得点(女子)

北海道の平均に比べ、反復横とびの値が優れている



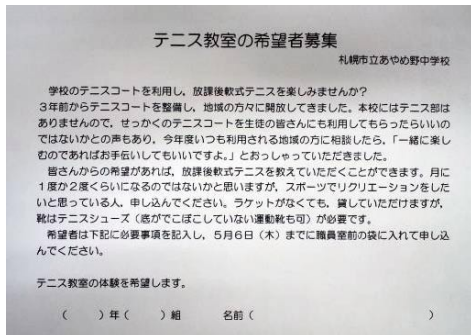
平成21年度 男子総合評価

全国、北海道に比べ、やや高い結果が出ている



平成21年度 女子総合評価

全国、北海道に比べ、下位層が少ない



テニス教室の希望者募集

毎年5月上旬に参加者募集案内を配布



ストローク練習の様子

地域の方にボールを出してもらい練習する



個別の指導

正しいフォームの指導を受ける女子生徒



地域の方との語り

地域の方との人間関係を築くことができた